

令和6年（2024年）度  
（第66期）

事業計画書  
収支予算書

自 2024年4月1日  
至 2025年3月31日

公益財団法人中外創薬科学財団

# 公益財団法人 中外創薬科学財団 令和6年(2024年)度事業計画書

(令和6年(2024年)4月1日から令和7年(2025年)3月31日まで)

当財団は昭和35年(1960年)に文部省の承認を受け、薬物治療並びに新医薬品に関する基礎的・独創的な研究の助成を目的に財団法人として設立され、平成22年(2010年)に公益財団法人に移行いたしました。平成31年(2019年)4月には、がん医療の発展に貢献する目的で設立された一般社団法人 中外 Oncology 学術振興会議(CHAAO)と合併し、新たな「公益財団法人 東京生化学研究会」として、それぞれの事業を継続する形で活動を行って参りました。令和4年(2022年)4月からは、両組織の完全事業統合を目的に令和3年(2021年)に内閣府に変更申請を行い承認された事業内容に則り、事業活動に取り組んでおります。加えて、名称も「公益財団法人 中外創薬科学財団(略称：C-FINDs)」に変更いたしました。

事業変更に伴い、財団の目的を「創薬並びに生命科学に関する基礎から臨床にわたる研究を助成・奨励し、かつ研究者の育成及び研究活動の国際交流の推進に努めることにより、この分野における研究の振興を図る」と刷新し、「トップレベルのサイエンス」「若手研究者の人材育成」「グローバルな視点」を基本理念として、「創造的生命科学の推進」「躍動する有望人材への積極的助成の推進」「研究活動の国際交流の推進」による若手研究者の育成及びグローバルな創薬研究の推進、支援を強化して参ります。令和5年(2023年)度は、新型コロナウイルスが5類感染症の位置づけとなり、全ての事業を予定通りに実施できました。令和6年(2024年)度も、基本理念に沿って全ての事業を実施して参ります。

## 【令和6年(2024年)度事業計画】

### (1) 経常収益と経常費用

令和6年(2024年)度の経常収益のうち、出捐会社である中外製薬(株)より寄附として計画している421,000千円並びに一般寄附1,000千円及び基本財産公社債益及び株式配当金3,419千円の合計425,419千円を経常収益計として見込んでおります。出捐寄附の421,000千円については、公益目的事業費と法人会計(管理費)の按分比率が出捐会社より75:25の配分に設定されており、それに従い計画策定を行っております。令和6年(2024年)度は公益目的事業のすべてを実施する前提で予算計画策定を行い、積み上げた結果、公益目的事業に振り分けられた経常収益320,169千円に対し経常費用として395,200千円を計上し、事業費は75,031千円の赤字計画となっております。一方法人会計(管理費)の経常費用は経常収益と同じ105,250千円を計上しており、当期経常増減額の合計は、75,031千円の赤字となる見込みです。ただし、特別研究助成金SRG2022及びSRG2023で計上されている20,000千円は、特定費用準備資金の口座から拠出されることから、実際の単年度の経常収支は55,031千円の赤字となる見込みです。

### (2) 資金調達及び設備投資の見込みについて

- ① 資金調達の見込みについて  
予定はない。
- ② 設備投資の見込みについて  
予定はない。

(3) 各公益目的事業の具体的計画

【令和6年度の事業一覧】

褒章事業	石館・上野賞 JCA-永山賞
助成事業	研究助成金 I 研究助成金 II 特別研究助成金 SRG2022、SRG2023(特定費用準備資金より拠出) アジア地域招聘国際共同研究助成金（令和3年度迄に採択した4件） 国際交流研究助成金 海外留学助成金（A・B） 海外派遣・招聘補助金（前半期・後半期） 海外招聘補助金(日本癌学会、日本癌学会と米国がん学会共催国際会議、日本臨床腫瘍学会) 奨学金 臨床腫瘍学教育プログラム派遣
フォーラム事業	国際がんフォーラム 2024 (IAAO 2024) オンコロジーサテライトフォーラム 助成研究報告会
教育資材・資料の刊行	令和5年(2023年)度 中外創薬科学財団活動報告集 令和5年(2023年)度 中外創薬科学財団助成研究報告集 (web版) Proceedings of IAAO 2023(国際がんフォーラム 2023 記録集)

【各種事業内容】

① 石館・上野賞<添付資料1>

令和4年(2022年)度に褒章事業として創設。創薬並びに生命科学に関する基礎から臨床にわたる研究において独創的発見・発明を行い、かつそれを基盤として将来も画期的成果をあげる事が期待される若手研究者に対して授与します。授賞式・受賞記念講演会はJCA-永山賞と合同で行います。令和6年度の採択件数は1件1名とし、受賞者にトロフィー・賞状及び副賞の5,000千円を贈呈します。

② JCA-永山賞(令和4年度にJCA-CHAAO賞より名称変更)

本財団と日本癌学会が共同で2010年に創設された日本癌学会学術賞のひとつで、「日本発の新たな抗がん剤・治療法に関する研究・開発を行い、がん医療の発展に多大に貢献する成果物を創出した個人又はグループに対してその功績を称え、今後のがん研究の一層の振興を図る」ことを目的に表彰を行います。公募は日本癌学会が行い、選考は日本癌学会賞等選考委員会に本財団から専務理事、常務理事の2名が選考委員として加わり行われ、1名又は1グループの候補者の選考を行います。日本癌学会理事会で決定され、本財団理事会は結果について報告を受けます。日本癌学会学術総会にて授賞式が行われ、後日に石館・上野賞と合同で授賞式・受賞記念講演会を開催いたします。令和6年度の日本癌学会学術総会での授賞式は9月21日に行われ、受賞者にトロフィー・賞状及び副賞2,000千円(個人の場合1,000千円)を贈呈します。

③ 研究助成金 I<添付資料2>

創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究に関して、注目すべき革新的業績をあげている研究者に対し、研究助成金 I を贈呈します。以下の4つの応募区分の研究テーマより募集を行います。

- (i) 化学あるいは物理学を基盤とした創薬及び創薬関連研究
- (ii) 生物学あるいは基礎医学を基盤とした基礎及び応用研究

(iii) 臨床医学を基盤とした研究

(iv) がんに関する基礎及び応用研究

令和6年度は、応募区分テーマ(i)～(iv)の中から10件(1件4,000千円：初年度2,000千円、第二年度2,000千円に分けて贈呈)に贈呈します。令和6年度受領者初年度分10件及び令和5年度受領者二年度分10件で総額40,000千円を計上します。

④ 研究助成金 II <添付資料3>

創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究において、画期的成果をあげておりさらに意欲的に研究に取り組む研究者に対し、研究助成金 I で定めた応募区分の研究テーマに対する募集を行い、原則40歳以下の若手研究者(出産・育児等のライフイベントを考慮)に助成金の贈呈を行います。令和6年度は、18件(1件1,500千円)の贈呈を行います。総額27,000千円を計上します。

⑤ 特別研究助成金 SRG2022 <添付資料4>

令和4年(2022年)度より開始され「申請時点から遡って2年以内に独立して新たに研究室を立ち上げた研究者、あるいは近い将来立ち上げることが確約されている研究者」の中から7件(1件2,000千円)に贈呈を行います。令和6年度は3回目の募集となり、7件、総額14,000千円を計上します。なお、費用は特定費用準備資金より拠出いたします。

⑥ 特別研究助成金 SRG2023 <添付資料5>

令和5年(2023年)度より女性研究者の活躍を推進する目的で「日本国内の大学及び研究機関で、創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究において、独創的かつ先進的研究テーマに取り組んでいる45歳以下の女性研究者で、申請時点でPrincipal Investigator (PI) ではない研究者」の中から4件(1件1,500千円)に贈呈を行います。令和6年度は2回目の募集となり、4件、総額6,000千円を計上します。なお、費用は特定費用準備資金より拠出いたします。

⑦ アジア地域招聘国際共同研究助成金

令和3年度までに採択された4件の滞在費、旅費の総額8,500千円を計上します。

⑧ 国際交流研究助成金 <添付資料6>

諸外国より若手研究者を日本の大学・研究機関に招聘し、日本と諸外国の若手研究者による創薬並びに生命科学に関する共同研究を助成する事を目的として、最長2年間の滞在費(320千円/月)及び渡航費用を支給するとともに、受入研究者に研究助成金(年間1,500千円)を贈呈します。令和6年(2024年)度受領者初年度分として4件、令和5年(2023年)度受領者二年度分で4件の合計8件(1件5,500千円)に贈呈を行います。これに渡航費用を加え総額45,500千円を計上します。

⑨ 海外留学助成金 <添付資料7>

令和4年(2022年)度より、日本の若い研究者に対し海外で創薬並びに生命科学に関する研究を行い、研究のグローバル化を促進する目的で、海外留学における滞在費及び渡航費用の補助として海外留学助成金を贈呈します。1年以上の海外留学に対し最長2年間の限度に助成を行います。募集は、海外留学助成金A(これから留学される方)及び海外留学助成金B(既に留学されている方)の年2回行い、令和6年度はA、B併せて4件(4,500千円/年、旅費は別途支給)の贈呈に加えて令和5年度の受領者4件を加え、渡航費等も加え総額38,400千円を計上します。

⑩ 海外派遣補助金 <添付資料8>

海外で開催される創薬並びに生命科学に関する国際会議等への研究者の派遣に関して、渡航費及び滞在費などの経費を補助します。募集は前半期、後半期の年2回に分けて行います。令和6年度は、前・後半期併せて2件(500千円以内/件)程度に贈呈を行います。

⑪ 海外招聘補助金 <添付資料 9>

日本国内で開催される創薬並びに生命科学に関する学術集会等への研究者の招聘に関して旅費及び滞在費等の経費を補助します。募集は前半期、後半期の年 2 回に分けて行います。令和 6 年度は、前・後半期併せて 6 件(500 千円以内/件) 程度に贈呈を行います。

⑫ 海外招聘補助金(学術団体への補助)

日本癌学会学術総会並びに日本臨床腫瘍学会学術集会は、日本が、がん研究・がん治療の拠点になることを目的に、将来が期待される諸外国の若手研究者を対象に学会への参加、研究成果の発表を促進する支援事業(トラベルgrant、トラベルアワード)を行っており、これらの事業に対し助成を行います。令和 6 年度は以下の金額を贈呈します。4,750 千円(日本癌学会 2,250 千円、日本癌学会と米国がん学会共催国際会議 1,000 千円、日本臨床腫瘍学会 1,500 千円)。

⑬ 奨学金 <添付資料 10>

若手研究者の育成を目的に、日本の大学等研究機関において、創薬並びに生命科学に関する研究に真摯に取り組む大学院生若しくは大学院研究生を対象として、奨学金(1 件 70 千円/月)を給付します。令和 6 年(2024 年)度は、令和 5 年(2023 年)度に採択された 10 件に対し支給を行い、8,400 千円を計上します。

⑭ 臨床腫瘍学教育プログラム(STOFF)派遣

国内のがん領域の原則、40 歳以下の若手の基礎研究者、臨床研究者及びがん専門医を派遣し、臨床腫瘍学の最新情報の習得並びに国際的なネットワーク作りの機会を提供する目的で、米国で開催される臨床腫瘍学教育プログラム(STOFF)に 3 名を派遣します。財団は 3 名分の受講料(10,000 米ドル/件)、往復の渡航費を負担します。令和 6 年度は令和 6 年(2024 年)12 月頃に開催が予定されており、3 名程度を派遣します。

⑮ 国際がんフォーラム 2024(IAAO 2024) の開催

日本のがん研究、がん治療の向上を目的として、がん研究領域における国内外の世界トップレベルの研究者・オピニオンリーダーを講演者として招聘し、国際がんフォーラム(IAAO)を日本にて開催します。日本の最先端のがん研究・治療を担う基礎研究者及びがん専門医約 220 名を招待し、公募により選定された 40 歳以下の若手研究者 20 名程度を加えて、総数約 240 名程度と招聘演者との情報交換・討議を行います。令和 6 年(2024 年)度は、7 月 26・27 日に虎ノ門ヒルズフォーラムにて開催します。講演者は国内外より 15 名を予定しており、参加者は、一般聴講者 220 名程度及び公募による新規講演者 20 名程度の約 240 名程度を予定しています。

⑯ オンコロジーサテライトフォーラムの開催

地方大学、大学病院、がん診療拠点病院、研究所などにおける、がんの基礎・臨床研究の向上、さらには地方での標準治療の普及促進を目的に、世界の最新のがん研究・治療にフォーカスした講演会、IAAO 録画上映会の開催並びに講師派遣等の支援を行います。ウェブサイトより募集を行い、最大年 4 件開催します。

⑰ 助成研究報告会の開催

研究助成金、特別研究助成金、国際交流研究助成金、海外留学助成金のそれぞれの受領者による成果発表を行うとともに、研究者同士並びに財団関係者間の交流・親睦を図ります。令和 6 年(2024 年)度は令和 7 年(2025 年)3 月に開催します。

⑱ 教育資料・資料の刊行

公益財団法人 中外創薬科学財団令和 5 年(2023 年)度活動報告集の刊行

公益財団法人 中外創薬科学財団令和 5 年(2023 年)度助成研究報告集(web 版)の刊行

国際がんフォーラム 2023 記録集(Proceedings of IAAO 2023)の刊行



公益財団法人 中外創薬科学財団  
令和6年(2024年)度 第3回石館・上野賞候補者 推薦要項

趣 旨	創薬並びに生命科学に関する基礎から臨床にわたる研究において独創的発見・発明を行い、かつそれを基盤として将来も画期的成果をあげる事が期待される若手研究者に対して授与する。
候補者資格	<p>1) 創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究を行うことにより、注目すべき革新的業績をあげており、さらに意欲的に研究に取り組んでいる原則申請時に45歳以下の研究者（出産・育児等ライフイベントを考慮）</p> <p>2) 日本国内の大学あるいは研究機関において研究を行う研究者</p> <p>3) 原則、営利企業に属している研究者は除く</p> <p>注) 2024年度は11月25日に授賞式を開催する予定です。この式典において受賞者には受賞記念講演をして頂きますので、予期せぬ特段の理由を除き、この当日に出席できない方のご推薦はお控えください。</p>
推薦者	<p>推薦件数は1推薦者につき1件とする。</p> <p>1) 国公立私立大学研究科及び附属研究機関等</p> <p>1-1 総合大学：大学院研究科長（又は学部長）</p> <p>※1 同一の研究科、学部の場合はいずれか1件の推薦とする</p> <p>※2 大学附属病院に所属の場合、原則医学研究科長（医学部長）の推薦とする</p> <p>1-2 単科大学：学長</p> <p>1-3 大学附属研究機関等：代表責任者</p> <p>2) 大学以外の公的研究機関：</p> <p>本財団が承認した研究機関の代表責任者</p> <p>※3 不明な場合には事務局までお問い合わせください</p> <p>3) 本財団の理事</p> <p>4) 各学会の代表者</p> <p>*推薦資格を持つ者が本人自身を推薦することはできない。</p>
授与件数	1件（受賞者数は原則1名とする）
募集期間	令和6年（2024年）5月1日～6月30日
推薦方法	本財団ウェブサイト 褒賞事業ページにある「第3回石館・上野賞推薦方法」よりメールアドレスを登録後、自動送信されますメールに書かれている推薦用URLより申請してください。（「 <a href="#">第3回石館・上</a>

	<p>野賞 推薦方法」は募集期間のみ入力可能) (<a href="https://c-finds.com/business/reward/">https://c-finds.com/business/reward/</a>)</p> <p>申請は推薦者が行うこと。 【申請時必要書類】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・推薦書（「候補者の業績」）（※）</li> <li>・代表論文3報（PDF）</li> </ul> <p>（※）フォーマットは推薦用 URL より表示される入力フォームよりダウンロードすること。（※）のない書類のフォーマットは任意。</p>
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
選考結果の通知	選考の結果は、9月頃に採択者一覧公開ページのURLを電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者及びその推薦者には採択通知を送付する。
授賞式・記念講演会	<p>受賞者には石館・上野賞として賞状並びにトロフィー及び副賞500万円を贈呈。</p> <p>受賞者はJCA-永山賞と合同で行う授賞式・受賞記念講演会に出席し、講演を行うこと。【2024年11月25日（月）に開催予定】</p>
その他	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 受賞対象となった研究に関する情報（氏名、所属、略歴、受賞対象となった研究テーマ、研究内容等）を財団ウェブサイト及び活動報告集に公表・掲載する。</li> <li>2) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</li> <li>3) 推薦者のマイページ登録は不要です。</li> </ol>
お問い合わせ	<p>公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル9階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人 中外創薬科学財団  
 令和 6 年(2024 年)度 研究助成金 I 募集要項

趣 旨	創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究に関して注目すべき革新的業績をあげており、さらに意欲的に研究に取り組む研究者に対して研究助成金を贈呈する。
応 募 資 格	1)創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究を行うことにより、注目すべき革新的業績をあげており、さらに意欲的に研究に取り組んでいる研究者 2)本財団が定める以下の4つの研究テーマに関する研究に従事している研究者 3)日本国内の大学あるいは研究機関において研究を行う研究者 4)原則、営利企業に属している研究者は除く 5)大学院生は除く
研究テーマ	(1) 化学あるいは物理学を基盤とした創薬及び創薬関連研究 (2) 生物学あるいは基礎医学を基盤とした基礎及び応用研究 (3) 臨床医学を基盤とした研究 (4) がんに関する基礎及び応用研究
助 成 金 額	400 万円 (初年度 200 万円、次年度 200 万円に分けて交付)
助 成 期 間	2 年 (助成金交付から 2027 年 3 月 31 日)
助 成 件 数	10 件程度
募 集 期 間	令和 6 年 (2024 年) 5 月 1 日～ 6 月 30 日
募 集 方 法	本財団ウェブサイトよりマイページ登録後、申請手順の流れに沿って申請すること。 <b>【申請時必要書類】</b> ・研究助成金 I 申請書 (研究概要) (※)  (※)フォーマットは募集期間中に申請受付フォームよりダウンロードすること。
選 考 方 法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採 択 結 果 の 通 知	採否の結果は 12 月下旬に採択者一覧公開ページの URL を電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
助成金の交付	2025 年 1～3 月頃に指定された銀行口座に振込む。
助成金の使途	研究に要する物品の購入費用及びその研究の推進に必要な費用とする。所属機関の研究費使用規定に従って会計処理を行うこと。



	<p>注) 本財団からの助成金は全額を研究費に充てていただく方針のため、所属機関へ支払う間接経費／オーバーヘッドに関しては所属機関内で免除申請を行ってください。</p>
報告の義務	<p>1) 助成期間が終了する年度に開催する財団主催の助成研究報告会で発表を行うこと。</p> <p>2) 「中間報告書」を初年度終了時にマイページより提出すること。</p> <p>3) 「研究報告書」及び「収支報告書」を助成期間終了時（令和9年（2027年）4月30日まで）にマイページより提出すること。</p> <p>4) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人 中外創薬科学財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等をPDFにて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。</p> <p>例文</p> <p>[和文]：本研究は、公益財団法人 中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。</p> <p>[英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science : C-FINDs.</p> <p>5) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。</p>
その他	<p>1) 申請は、学術研究助成（研究助成金Ⅰ、研究助成金Ⅱ、特別研究助成金）において、1申請者につき1件とする。</p> <p>2) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>3) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、研究テーマ、研究内容等）を財団ウェブサイト及び活動報告集、助成研究報告集に公表・掲載する。</p>
お問い合わせ	<p>公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル 9階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人 中外創薬科学財団  
令和 6 年(2024 年)度 研究助成金Ⅱ 募集要項

趣 旨	創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究において画期的成果をあげており、さらに意欲的に研究に取り組む研究者に対して研究助成金を贈呈する。
応 募 資 格	1) 創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究を行うことにより、画期的成果をあげており、さらに意欲的に研究に取り組んでいる原則申請時に 40 歳以下の研究者（出産・育児等ライフイベントを考慮） 2) 本財団が定める以下の 4 つの研究テーマに関する研究に従事している研究者 3) 日本国内の大学あるいは研究機関において研究を行う研究者 4) 原則、営利企業に属している研究者は除く 5) 大学院生は除く
研 究 テ ー マ	(1) 化学あるいは物理学を基盤とした創薬及び創薬関連研究 (2) 生物学あるいは基礎医学を基盤とした基礎及び応用研究 (3) 臨床医学を基盤とした研究 (4) がんに関する基礎及び応用研究
助 成 金 額	150 万円
助 成 期 間	1 年（助成金交付から 2026 年 3 月 31 日）
助 成 件 数	18 件程度
募 集 期 間	令和 6 年（2024 年）5 月 1 日～ 6 月 30 日
募 集 方 法	本財団ウェブサイトよりマイページ登録後、申請手順の流れに沿って申請すること。 <b>【申請時必要書類】</b> ・研究助成金Ⅱ申請書（研究概要）（※）  （※）フォーマットは募集期間中に申請受付フォームよりダウンロードすること。
選 考 方 法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採 択 結 果 の 通 知	採否の結果は 12 月下旬に採択者一覧公開ページの URL を電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
助成金の交付	2025 年 1～3 月頃に指定された銀行口座に振込む。
助成金の使途	研究に要する物品の購入費用及びその研究の推進に必要な費用と

	<p>する。所属機関の研究費使用規定に従って会計処理を行うこと。</p> <p>注) 本財団からの助成金は全額を研究費に充てていただく方針のため、所属機関へ支払う間接経費／オーバーヘッドに関しては所属機関内で免除申請を行ってください。</p>
報告の義務	<p>1) 助成期間が終了する年度に開催する財団主催の助成研究報告会で発表を行うこと。</p> <p>2) 「研究報告書」及び「収支報告書」を助成期間終了時（令和8年（2026年）4月30日まで）にマイページより提出すること。</p> <p>3) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人 中外創薬科学財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等をPDFにて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。</p> <p>例文</p> <p>[和文]：本研究は、公益財団法人 中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。</p> <p>[英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science : C-FINDs.</p> <p>4) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。</p>
その他	<p>1) 申請は、学術研究助成（研究助成金Ⅰ、研究助成金Ⅱ、特別研究助成金）において、1申請者につき1件とする。</p> <p>2) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>3) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、研究テーマ、研究内容等）を財団ウェブサイト及び活動報告集、助成研究報告集に公表・掲載する。</p>
お問い合わせ	<p>公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル 9階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人 中外創薬科学財団  
 令和6年(2024年)度 特別研究助成金  
 SRG2022 (Special Research Grant 2022) 募集要項

趣 旨	2年以内に独立して新たに研究室を立ち上げた研究者、あるいは近い将来立ち上げることが確約されている研究者に対して研究助成金を贈呈する。なお、本財団には特別研究助成金は複数あるが、「SRG20XX」として区別されており、本研究助成金は「SRG2022」である。
応募資格	1)創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究を行うことにより、革新的かつ注目すべき業績をあげている原則申請時に50歳以下の研究者 2)申請時点から遡って2年以内に独立して新たに研究室を立ち上げた研究者、あるいは近い将来立ち上げることが確約されている研究者。研究テーマは問わない 3)日本国内の大学あるいは研究機関において研究を行う研究者 4)原則、営利企業に属している研究者は除く
助成金額	200万円
助成期間	1年(助成金交付から2026年3月31日)
助成件数	7件程度
募集期間	令和6年(2024年)5月1日～6月30日
募集方法	本財団ウェブサイトよりマイページ登録後、申請手順の流れに沿って申請すること。 <b>【申請時必要書類】</b> ・特別研究助成金申請書(研究概要)(※)  (※)フォーマットは募集期間中に申請受付フォームよりダウンロードすること。
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	採否の結果は12月下旬に採択者一覧公開ページのURLを電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
助成金の交付	2025年1～3月頃に指定された銀行口座に振込む。
助成金の使途	研究に要する物品の購入費用及びその研究の推進に必要な費用とする。所属機関の研究費使用規定に従って会計処理を行うこと。 注)本財団からの助成金は全額を研究費に充てていただく方針のため

	め、所属機関へ支払う間接経費／オーバーヘッドに関しては所属機関内で免除申請を行ってください。
報告の義務	<p>1) 助成期間が終了する年度に開催する財団主催の助成研究報告会で発表を行うこと。</p> <p>2) 「研究報告書」及び「収支報告書」を助成期間終了時（令和8年（2026年）4月30日まで）にマイページより提出すること。</p> <p>3) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人 中外創薬科学財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等をPDFにて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。</p> <p>例文  [和文]：本研究は、公益財団法人 中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。  [英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science : C-FINDs.</p> <p>4) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。</p>
その他	<p>1) 申請は、学術研究助成（研究助成金Ⅰ、研究助成金Ⅱ、特別研究助成金）において、1申請者につき1件とする。</p> <p>2) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>3) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、略歴、研究テーマ、研究内容等）を財団ウェブサイト及び活動報告集、助成研究報告集に公表・掲載する。</p>
お問い合わせ	<p>公益財団法人中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル 9階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人 中外創薬科学財団  
 令和6年(2024年)度 特別研究助成金  
 SRG2023 (Special Research Grant 2023) 募集要項

趣 旨	わが国における女性研究者の活躍を推進することを目的として、女性が業績をあげやすい研究基盤整備の一環として女性研究者限定の研究助成を行う。その中でも下記の応募資格に最適な研究者に対して研究助成金を贈呈する。なお、本財団には特別研究助成金は複数あるが、「SRG20XX」として区別されており、本研究助成金は「SRG2023」である。
応 募 資 格	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究において、現時点で独創的かつ先進的研究テーマに取り組んでいる45歳以下の女性研究者</li> <li>2) 日本国内の大学あるいは研究機関において研究を行っており、かつ申請時点でPrincipal Investigator (PI) ではない研究者</li> <li>3) 1)の年齢制限に関しては、出産・育児のライフイベントを経験された方は年齢制限を48歳以下とする</li> <li>4) 原則、営利企業に属している研究者は除く</li> <li>5) 大学院生を除く</li> </ol>
助 成 金 額	150万円
助 成 期 間	1年(助成金交付から2026年3月31日)
助 成 件 数	4件程度
募 集 期 間	令和6年(2024年)5月1日～6月30日
募 集 方 法	<p>本財団ウェブサイトよりマイページ登録後、申請手順の流れに沿って申請すること。</p> <p><b>【申請時必要書類】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別研究助成金申請書(研究概要)(※)</li> </ul> <p>(※)フォーマットは募集期間中に申請受付フォームよりダウンロードすること。</p>
選 考 方 法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採 択 結 果 の 通 知	採否の結果は12月下旬に採択者一覧公開ページのURLを電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
助成金の交付	2025年1～3月頃に指定された銀行口座に振込む。



助成金の使途	<p>研究に要する物品の購入費用及びその研究の推進に必要な費用とする。所属機関の研究費使用規定に従って会計処理を行うこと。</p> <p>注) 本財団からの助成金は全額を研究費に充てていただく方針のため、所属機関へ支払う間接経費／オーバーヘッドに関しては所属機関内で免除申請を行ってください。</p>
報告の義務	<p>1) 助成期間が終了する年度に開催する財団主催の助成研究報告会で発表を行うこと。</p> <p>2) 「研究報告書」及び「収支報告書」を助成期間終了時（令和8年（2026年）4月30日まで）にマイページより提出すること。</p> <p>3) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人 中外創薬科学財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等をPDFにて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。</p> <p>例文</p> <p>[和文]：本研究は、公益財団法人 中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。</p> <p>[英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science：C-FINDs.</p> <p>4) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。</p>
その他	<p>1) 申請は、学術研究助成（研究助成金Ⅰ、研究助成金Ⅱ、特別研究助成金）において、1申請者につき1件とする。</p> <p>2) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>3) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、略歴、研究テーマ、研究内容等）を財団ウェブサイト及び活動報告集、助成研究報告集に公表・掲載する。</p>
お問い合わせ	<p>公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル 9階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人 中外創薬科学財団  
 令和7年(2025年)度 国際交流研究助成金 募集要項

趣 旨	日本国外より若手研究者を日本国内の大学あるいは研究機関に招聘し、日本国内の大学研究機関等に所属する研究者（受入研究者）と日本国外の若手研究者（招聘される研究者）による創薬並びに生命科学に関する国際交流研究を支援することを目的として、最長2年間の滞在費を支給するとともに、受入研究者には国際交流研究の推進に必要な費用として研究助成金を贈呈する。
招聘される研究者の資格	1) 博士号取得者もしくは3月末までに博士号取得見込みの研究者 2) 日本国内の大学研究機関等に所属する受入研究者と国際交流研究を計画し、かつ日本国内の受入研究機関において研究する場所を確保できる研究者 3) 原則、申請時に日本国外に滞在している研究者 4) 原則、申請時に40歳以下（出産・育児等ライフイベントを考慮）
受入研究者（申請者）の要件	1) 日本国内の生命科学研究・創薬科学研究（臨床研究を含む）分野の大学研究機関等に所属する常勤の研究者（講師、室長相当以上） 2) 原則、営利企業に属している研究者は除く
助成金額	招聘される研究者に対して、32万円/月の滞在費並びに来日一時金（20万円）と渡航航空券代金（一時金並びに往路航空券代金は、研究期間開始前より日本在住の場合は支払われません）。 受入研究者に対して、150万円/年の研究助成金。
助成期間	原則1年以上、最長2年（来日から2年間） 原則として令和7年(2025年)4月以降9月までの間に来日して研究を開始すること。
助成件数	4件程度
募集期間	令和6年(2024年)7月1日～8月31日
募集方法	本財団ウェブサイトよりマイページ登録後、申請手順の流れに沿って申請すること。 申請及び問合せは必ず受入研究者が行うこと。 <u>【申請時必要書類】</u> ・国際交流研究助成金申請書（研究概要）（※） ・受入研究機関の受入承諾書（※） ・招聘される研究者用申請書（FormA・英語）（※） ・招聘される研究者の履歴書（写真付）、業績目録 ・招聘される研究者の学位証明書（写）

	<p>見込みの場合には、研究科長名等で発行した「見込み証明書」(写)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・母国の大学院の指導教員等からの推薦書 (FormB・英語) (※)</li> </ul> <p>(FormB が提出できない場合には FormC を提出すること)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・招聘される研究者を良く知る日本国内の大学及び研究機関の研究者 (受入研究者以外) の推薦書 (FormC) (※)</li> </ul> <p>(※)フォーマットは募集期間中に申請受付フォームよりダウンロードすること。(※)のない書類のフォーマットは任意。</p>
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	選考結果は 12 月下旬に採択者一覧公開ページの URL を電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者に公開する。採択者には採択通知を送付する。
助成金の交付	助成金は原則来日 2 週間前までに指定された銀行口座に振込む。 滞在費は来日後、毎月原則 25 日に招聘される研究者本人の指定された銀行口座に振込む。
助成金の使途	<p>受入研究者が受領する研究助成金については、研究に要する物品の購入費用及びその研究の推進に必要な費用とする。所属機関の研究費使用規定に従って会計処理を行うこと。</p> <p>注) 本財団からの助成金は全額を研究費に充てていただく方針のため、所属機関へ支払う間接経費／オーバーヘッドに関しては所属機関内で免除申請を行ってください。</p>
招聘される研究者の義務	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 採用期間中は日本国内に滞在し、受入研究機関の研究計画に基づいて研究に専念し、他の業務に就かないこと。</li> <li>2) 助成期間が終了する年度に開催する財団主催の助成研究報告会で発表を行うこと。</li> <li>3) 「C-FINDs Postdoctoral Fellowship Research Report by C-FINDs Postdoctoral Fellow (Form14)」を助成期間終了時に提出すること。</li> <li>4) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人 中外創薬科学財団 (英文名: Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science) の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等を PDF にて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。</li> </ol> <p>例文 [和文]: 本研究は、公益財団法人 中外創薬科学財団 (C-FINDs) の助成を受けたものです。</p>

	[英文] : This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science : C-FINDs.
受入研究者の 義 務	<p>1) 「研究報告書」及び「収支報告書」を助成期間終了時にマイページより提出すること。</p> <p>2) 助成期間が終了する年度に開催する財団主催の助成研究報告会において、招聘される研究者が発表することが原則であるが、招聘される研究者が帰国等の理由により発表できない場合は受入研究者が発表を行うこと。</p> <p>3) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人 中外創薬科学財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等をPDFにて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。</p> <p>例文 [和文]：本研究は、公益財団法人 中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。 [英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science : C-FINDs.</p> <p>4) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。</p>
そ の 他	<p>1) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>2) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、研究テーマ、研究内容等）を財団ウェブサイト及び活動報告集、助成研究報告集に公表・掲載する。</p> <p>3) 財団に対する申請、照会等は全て受入研究者を通じて対応すること。</p> <p>4) 過去に受領していたことがある受入研究者に関しては、一度招聘された研究者とは別の研究者に対しての申請であれば、申請可能とする。ただし、同一年度に複数の研究者を受け入れることはできない。</p>
お問い合わせ	<p>公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル 9 階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

公益財団法人 中外創薬科学財団  
 令和6年(2024年)度 海外留学助成金A(これから留学される方)  
 募集要項

趣 旨	<p>海外の大学等の研究機関において創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究を行う事を目的とした海外留学を促進するために、若手研究者に最長2年間の留学に伴う経費を補助する。</p> <p>海外留学助成金A(これから留学される方)は<u>これから留学を開始する方を対象とした助成金</u>です。</p>
応 募 資 格	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究を行うために、以下の所定の期間に1年以上、海外の研究機関で研究を行うことが内定している研究者。 原則、2025年12月までに留学を開始する場合に申請可能。 ただし、申請後から採否決定前までに留学を開始する場合には、別紙の項目2を参照のこと。</li> <li>2) 申請時に日本国内の大学あるいは研究機関において研究を行っている研究者。</li> <li>3) 博士号取得者もしくは留学開始までに博士号取得見込みである研究者で原則、申請時に35歳以下の研究者(出産・育児等ライフイベントを考慮)。</li> <li>4) 本財団が定める以下の研究テーマに関する研究に従事すること。</li> <li>5) 留学先研究機関の責任者または受入研究室の責任者の承諾を得ている者。受入先承諾書(レターヘッド付き書面にて受入先責任者のサインがあるもの)を提出すること。</li> <li>6) 申請者の現在の研究指導者からの留学承諾書を提出できる研究者。</li> <li>7) 原則、営利企業に属している研究者の留学及び営利目的の民間研究所等への留学は除く。</li> </ol>
研 究 テ ー マ	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 生命科学研究：日本人の死因が高位であるがん、循環器疾患、老衰、呼吸器疾患、認知症といった領域を中心として、その病態バイオロジーの解明・理解にかかわる研究など。</li> <li>(2) 創薬基盤研究：革新的創薬に必要な基幹技術(有機化学合成、スクリーニング技術、AI創薬、マイクロバイオーム創薬などの新規技術を含む)に関する研究など。</li> <li>(3) 創薬応用研究：基礎から臨床に至るトランスレーショナルな研</li> </ol>

	究や薬物の作用機序や動態を研究し、革新的治療法を確立するための研究など。
助成金額	滞在費 450 万円／年（往復航空チケット代は別途支給）
助成期間	原則として1年以上、最長2年間
助成件数	2件程度
募集期間	令和6年（2024年）8月1日～9月15日
募集方法	<p>本財団ウェブサイトよりマイページ登録後、申請手順の流れに沿って申請すること。  <u>申請は留学する研究者本人が行うこと。</u></p> <p><b>【申請時必要書類】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書（概要）（※）</li> <li>・申請者の研究に直接関係のある申請時の研究指導者からの留学承諾書（※）</li> <li>・履歴書（※）</li> <li>・学位記（写し）</li> </ul> <p>ただし、申請時に博士号取得見込みの場合には、取得見込み時期を記載した理由書を提出することで申請可能。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外学術研究機関の受入承諾書（レターヘッド付き書面）</li> </ul> <p>留学受入期間（年月日）、給与支給の有無等が記載されていること。</p> <p>提出書類については、「別紙の項目1」並びにウェブサイトの「助成金申請に関するよくあるご質問」を参照のこと。</p> <p>（※）フォーマットは<u>募集期間中に申請受付フォームよりダウンロードすること。</u>（※）のない書類のフォーマットは任意。</p>
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	採否の結果は、12月下旬頃に採択者一覧公開ページのURLを電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
助成金の交付	原則、留学出発日1ヶ月前に指定された銀行口座に一括で振込む。次年度は、3か月ごとに指定された銀行口座に振込む。
報告の義務	1) 留学出発日1ヶ月前までに留学先住所及びE-mailアドレス等を必ず報告すること。また、留学先が途中で変更になる場合や帰国時にも必ず報告すること。



	<p>2) 「中間報告書」を留学開始1年後にマイページより提出すること。</p> <p>3) 「研究報告書」を助成期間終了後1か月以内にマイページより提出すること。研究報告の内容については、事前に留学先に報告を財団宛に行うこと了解を得ておくこと。</p> <p>4) 帰国後直近に行われる財団主催の助成研究報告会にて発表を行うこと。</p> <p>5) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人 中外創薬科学財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等をPDFにて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。</p> <p>例文  [和文]：本研究は、公益財団法人 中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。  [英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science：C-FINDs.</p> <p>6) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、届出を電子メールに添付のうえ、速やかに財団宛てに提出すること。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>1) 本財団学術研究助成金、奨学金と本助成金を重複して受領することはできない。ただし、学術研究助成金、奨学金の受領が申請年度で終了し、助成が予定されていない次年度の留学のために申請を行う場合には申請可能。</p> <p>2) 往復の航空チケット(エコノミークラス)は滞在費とは別途を支給する。</p> <p>3) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>4) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、研究テーマ、研究内容等）を財団ウェブサイト及び活動報告集、助成研究報告集に公表・掲載する。</p> <p>5) 過去に本助成金を受領したことがある場合には再度申請することはできない。</p> <p>6) 既に留学をしている場合には、海外留学助成金B（既に留学されている方）に申請すること。</p>
<p>お問い合わせ</p>	<p>公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 海外留学助成事務担当  〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5  住友不動産日本橋本町ビル 9階  TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

## 別紙

### 1. 申請時提出書類に関する注意事項

#### (1) 海外学術研究機関の「受入承諾書」について

受入先研究機関のレターヘッドを用いた、留学先受入研究者（PI）から申請者宛ての受入承諾書をアップロードしてください。以下の項目が記載されていることを確認してください。

- ・ 留学受入期間（年月日）
- ・ 受入先でのポジション
- ・ 受入先研究機関からの給与支給有無、ある場合には金額
- ・ 留学先受入研究者のサイン

受入期間について、受入承諾書には受入研究機関の規定等により、1年間の記載となる場合で、2年目の助成の確約ができる等の条件で延長が可能な場合には、その旨を申請フォームの「その他」欄に記載したうえで、申請時に「留学期間」、「希望する助成期間」ともに2年の期間で申請することは可能です。

#### (2) 学位記（写し）について

既に博士号を取得している方は、学位記の写しをPDFファイルにして提出してください。

申請時に取得見込み方については、取得見込み時期を記載した理由書を提出することで申請可能です。理由書のフォーマットは問いません。

また、採択された場合には、留学開始前までに必ず事務局宛てに提出してください。振込み手続きは提出を確認した後に行います。提出できない場合は採用を取り消すことがあります。

### 2. 申請後から採択前に留学を開始する場合の確認事項

採択は12月下旬を予定しておりますが、採択決定前までに留学を開始する場合は、採択の条件として、以下の2項目を満たすことが必要です。

- 1) 2025年1月から12月の期間内に助成を開始すること。2026年1月以降の開始は認められません。
- 2) 助成を開始する日より留学期間終了まで1年以上の期間があることが必要です。  
助成を開始した日を起算日とし、その日から最長2年間が助成期間となります。

また、往路の航空チケット代については、財団のガイドラインに沿って支給いたします。詳細は事務局までお問合せください。

公益財団法人 中外創薬科学財団

令和6年(2024年)度 海外留学助成金B(既に留学されている方)

募集要項

趣 旨	<p>海外の大学等の研究機関において創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究を行う事を目的とした海外留学を促進するために、若手研究者に最長2年間の留学に伴う経費を補助する。</p> <p>海外留学助成金B(既に留学されている方)は<u>既に留学をしている方を対象とした助成金</u>です。</p>
応募資格	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 創薬並びに生命科学に関する基礎あるいは応用研究を行うために、以下の所定の期間(助成を開始後)に1年以上、海外の研究機関で研究を行うことが内定している研究者。 2025年4月から2026年3月に助成を開始すること、かつ助成を開始してから1年以上研究を継続することが内定している場合に申請可能。</li> <li>2) 申請時に既に海外の研究機関において研究を行っている研究者。</li> <li>3) 博士号を取得している研究者で原則、申請時に35歳以下の研究者(出産・育児等ライフイベントを考慮)。</li> <li>4) 日本在住の経験があり、日本の創薬・生命科学研究に貢献できる研究者。</li> <li>5) 本財団が定める以下の研究テーマに関する研究に従事すること。</li> <li>6) 留学先研究機関の責任者または受入研究室の責任者の承諾を得ている者。受入先承諾書(レターヘッド付き書面にて受入先責任者のサインがあるもの)を提出すること。</li> <li>7) 原則、営利企業に属している研究者の留学及び営利目的の民間研究所等への留学は除く。</li> </ol>
研究テーマ	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 生命科学研究: 日本人の死因が高位であるがん、循環器疾患、老衰、呼吸器疾患、認知症といった領域を中心として、その病態バイオロジーの解明・理解にかかわる研究など。</li> <li>(2) 創薬基盤研究: 革新的創薬に必要な基幹技術(有機化学合成、スクリーニング技術、AI創薬、マイクロバイオーム創薬などの新規技術を含む)に関する研究など。</li> <li>(3) 創薬応用研究: 基礎から臨床に至るトランスレーショナルな研究や薬物の作用機序や動態を研究し、革新的治療法を確立する</li> </ol>

	ための研究など。
助成金額	滞在費 450 万円／年（復路航空チケット代は別途支給）
助成期間	原則として1年以上、最長2年間
助成件数	2件程度
募集期間	令和6年（2024年）11月1日～12月15日
募集方法	<p>本財団ウェブサイトよりマイページ登録後、申請手順の流れに沿って申請すること。  <u>申請は留学する研究者本人が行うこと。</u></p> <p><b>【申請時必要書類】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書（概要）（※）</li> <li>・履歴書（※）</li> <li>・海外学術研究機関の受入承諾書（レターヘッド付き書面）  留学受入期間（年月日）、給与支給の有無等が記載されていること。</li> </ul> <p>詳細については、「別紙」並びにウェブサイトの「助成金申請に関するよくあるご質問」を参照のこと。</p> <p>（※）フォーマットは<u>募集期間中</u>に申請受付フォームよりダウンロードすること。（※）のない書類のフォーマットは任意。</p>
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	採否の結果は、3月頃に採択者一覧公開ページの URL を電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
助成金の交付	原則、助成開始1ヶ月前に指定された銀行口座に一括で振込む。 次年度は、3か月ごとに指定された銀行口座に振込む。
報告の義務	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 助成開始1ヶ月前までに留学先住所及びE-mailアドレス等を必ず報告すること。また、留学先が途中で変更になる場合や帰国時にも必ず報告すること。</li> <li>2) 「中間報告書」を助成開始1年後にマイページより提出すること。</li> <li>3) 「研究報告書」を助成期間終了後1か月以内にマイページより提出すること。研究報告の内容については、事前に留学先に報告を財団宛に行うこととの了解を得ておくこと。</li> <li>4) 帰国後直近に行われる財団主催の助成研究報告会にて発表を行うこと。</li> <li>5) 研究成果を外部発表される場合は「公益財団法人 中外創薬科学</li> </ol>

	<p>財団（英文名：Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science）の助成による」旨を記載し、外部発表の論文のコピー等を PDF にて電子メールに添付のうえ、財団宛に送付すること。</p> <p>例文</p> <p>[和文]：本研究は、公益財団法人 中外創薬科学財団（C-FINDs）の助成を受けたものです。</p> <p>[英文]：This work was supported by Chugai Foundation for Innovative Drug Discovery Science：C-FINDs.</p> <p>6) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、届出を電子メールに添付のうえ、速やかに財団宛てに提出すること。</p>
そ の 他	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 本財団学術研究助成金、奨学金と本助成金を重複して受領することはできない。ただし、学術研究助成金、奨学金の受領が申請年度で終了し、助成が予定されていない次年度の留学のために申請を行う場合には申請可能。</li> <li>2) 復路の航空チケット(エコノミークラス)は滞在費とは別途支給する。</li> <li>3) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</li> <li>4) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、研究テーマ、研究内容等）を財団ウェブサイト及び活動報告集、助成研究報告集に公表・掲載する。</li> <li>5) 過去に本助成金を受領したことがある場合には再度申請することはできない。</li> <li>6) これから留学を開始する場合は、海外留学助成金A（これから留学される方）に申請すること。</li> </ol>
お問い合わせ	<p>公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 海外留学助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル 9 階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

## 別 紙

### 申請時提出書類に関する注意事項

#### 海外学術研究機関の「受入承諾書」について

受入先研究機関のレターヘッドを用いた、留学先受入研究者（PI）から申請者宛ての受入承諾書をアップロードしてください。以下の項目が記載されていることを確認してください。

- ・ 留学受入期間（年月日）
- ・ 受入先でのポジション
- ・ 受入先研究機関からの給与支給有無、ある場合には金額
- ・ 留学先受入研究者のサイン

受入期間について、受入承諾書には受入研究機関の規定等により、1年間の記載となる場合で、2年目の助成の確約ができる等の条件で延長が可能な場合には、その旨を申請フォームの「その他」欄に記載したうえで、申請時に「留学期間」、「希望する助成期間」ともに2年の期間で申請することは可能です。



公益財団法人 中外創薬科学財団  
 令和6年(2024年)度 海外派遣補助金 募集要項

趣 旨	海外で開催される創薬並びに生命科学に関する国際会議等への研究者の派遣に関して旅費及び滞在費などの経費を補助する。 募集は年度の前半期(4月～9月)と後半期(10月～3月)に開催予定の国際会議等に対して、2回に分けて行う。
応募資格	1) 海外で開催される創薬並びに生命科学に関する国際会議等において招待講演あるいは特別講演を行う40歳以下の研究者(一般の口頭発表あるいはポスター発表などは対象外)。 2) 原則、営利企業に属している研究者は除く。
助成金額	50万円以内/件
助成件数	前・後半期併せて2件程度
募集期間	① 2024年度後半期(10月～3月)に開催予定の国際会議等に対して <u>令和6年(2024年)5月1日～6月15日</u> ② 2025年度前半期(4月～9月)に開催予定の国際会議等に対して <u>令和6年(2024年)11月1日～12月15日</u>  *2024年前半期(4月～9月)開催予定の国際会議等への派遣募集は終了しています。
募集方法	本財団ウェブサイトよりマイページ登録後、申請手順の流れに沿って申請すること。 <u>申請は招待講演あるいは特別講演を行う研究者本人が行うこと。</u>  <b>【申請時必要書類】</b> ・海外派遣補助金申請書(講演要旨等)(※) ・当該会議からの講演依頼状(電子メール可)の写し ・招待講演あるいは特別講演で発表することが明記されている当該会議のプログラム(ただし、申請時に間に合わない場合は提出予定時期を記載した理由書を提出することで申請可能。採択された場合には、国際会議等開始1か月前までに事務局宛てに提出すること。提出を確認後に振込み手続きを行う。提出できない場合は採用を取り消すことがある。)  (※)フォーマットは <u>募集期間中に申請受付フォームよりダウンロード</u>

	ードすること。(※)のない書類のフォーマットは任意。
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	採否の結果は、2024年度後半期は9月頃、2025年度前半期は3月頃にウェブサイトにて採択者一覧公開ページのURLを電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
助成金の交付	原則、国際会議等開催1か月前に指定された銀行口座に振込む。
助成金の使途	国際会議等への参加に必要な経費（渡航費、滞在費等）
報告の義務	1) 帰国後1か月以内に、「成果報告書」、「収支報告書」をマイページより提出すること。 2) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。
その他	1) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。 2) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、会議名等）を財団ウェブサイト及び活動報告集、助成研究報告集に公表・掲載する。
お問い合わせ	公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-11-5 住友不動産日本橋本町ビル9階 TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com

公益財団法人 中外創薬科学財団  
 令和6年(2024年)度 海外招聘補助金 募集要項

趣 旨	日本国内で開催される創薬並びに生命科学に関する学術集会等への研究者の招聘に関して旅費及び滞在費等の経費を補助する。募集は年度の前半期（4月～9月）と後半期（10月～3月）に開催予定の学術集会等に対して、2回に分けて行う。
応募資格	1) 日本国内で開催される創薬並びに生命科学に関する学術集会等へ招聘する海外研究者（一般の口頭発表或いはあるいはポスター発表などは対象外）
助成金額	50万円以内/件
助成件数	前・後半期併せて5件程度
募集期間	① 2024年度後半期（10月～3月）に開催予定の学術集会等に対して 令和6年(2024年) 5月1日～6月15日 ② 2025年度前半期（4月～9月）に開催予定の学術集会等に対して 令和6年(2024年) 11月1日～12月15日  *2024年前半期（4月～9月）に開催予定の学術集会等の募集は終了しています。
募集方法	本財団ウェブサイトよりマイページ登録後、助成申請の流れに沿って申請すること。 申請は学術集会等の会長（学会長または実行委員長）が行うこと。  【申請時必要書類】 ・海外招聘補助金申請書（講演要旨等）（※） ・招聘される研究者の講演依頼承諾書（電子メール可）の写し ・招聘される研究者が招待講演あるいは特別講演で発表することが明記されている当該会議のプログラム（ただし、申請時に間に合わない場合は提出予定時期を記載した理由書を提出することで申請可能。採択された場合には、学術集会等開始1か月前までに事務局宛てに提出すること。提出を確認後に振込み手続きを行う。提出できない場合は採用を取り消すことがある。  （※）フォーマットは募集期間中に申請受付フォームよりダウンロード

	ードすること。(※)のない書類のフォーマットは任意。
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	採否の結果は、2024年度後半期は9月頃、2025年度前半期は3月頃にウェブサイトにて採択者一覧公開ページのURLを電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
助成金の交付	原則、学術集会等開催1か月前に指定された銀行口座に振込む。
助成金の使途	学術集会等への参加に必要な経費（渡航費、滞在費等）
報告の義務	1) 当該学術集会等終了後1か月以内に、「成果報告書」、「収支報告書」をマイページより提出すること。 2) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。
その他	1) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。 2) 採択された申請に関する情報（申請者及び招聘される研究者の氏名、所属、学術集会名等）を財団ウェブサイト及び活動報告集、助成研究報告集に公表・掲載する。
お問い合わせ	公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-11-5 住友不動産日本橋本町ビル9階 TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com

公益財団法人 中外創薬科学財団  
令和7年(2025年)度 奨学金 推薦要項

趣 旨	若手研究者の育成を目的に、日本の大学等研究機関において、創薬並びに生命科学に関する研究に真摯に取り組む大学院生若しくは大学院研究生を対象として、奨学金を給付する。
受領候補者資格	1) 日本の大学等研究機関において、創薬並びに生命科学に関する研究に真摯に取り組む大学院生若しくは大学院研究生、並びに翌年度大学院進学予定者。 2) 本財団以外より1件月額10万円を超える奨学金等助成金を受領している方は除く。(JSPS 特別研究員を含む)
推薦者	1) 推薦件数は1推薦者につき1件とする。 2) 推薦者は受領候補者の研究指導員であること。
助成金額	7万円/月
助成期間	1年であるが、標準修業年限内であれば繰り返し応募可能。 (助成期間は最長で標準修業年限とする)
助成件数	10件程度
募集期間	令和6年(2024年)11月1日～12月15日
推薦方法	本財団ウェブサイト 研究助成ページにある「奨学金 推薦方法」よりメールアドレスを登録後、自動送信されますメールに書かれている推薦用 URL より申請してください。 <u>(「奨学金推薦方法」は募集期間のみ入力可能)</u> ( <a href="https://c-finds.com/business/grant/research/#syogaku">https://c-finds.com/business/grant/research/#syogaku</a> )  <u>申請は受領対象者を推薦する研究指導者が行うこと。</u> <b>【申請時必要書類】</b> ・申請書(履歴書:写真付)(※)  (※)フォーマットは推薦用 URL より表示される入力フォームよりダウンロードすること。
選考方法	選考委員会で審議し、理事会で決定する。
採択結果の通知	採否の結果は3月に採択者一覧公開ページの URL を電子メールにて通知し、ウェブサイトにて採択者を公開する。採択者には採択通知を送付する。
補助金の交付	3か月分を4、7、10、1月(原則25日)に、奨学金受領者本人の指定された銀行口座に振込む。

報告の義務	<p>1) 「研究報告書」を助成期間終了時（令和8年(2026年)3月31日まで）にマイページより提出すること。</p> <p>2) 申請書記載内容に変更が生じた場合は、速やかに電子メールにて変更内容について財団宛に報告すること。</p>
そ の 他	<p>1) 本奨学金は、返還の義務はない。</p> <p>2) 申請書類は採否に関わらず一切返却しない。</p> <p>3) 採択された申請に関する情報（氏名、所属、研究テーマ、研究内容等）を財団ウェブサイト及び活動報告集、助成研究報告集に公表・掲載する。</p> <p>4) 推薦者のマイページ登録は不要です。</p>
お問い合わせ	<p>公益財団法人 中外創薬科学財団 事務局 助成事務担当</p> <p>〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-11-5</p> <p>住友不動産日本橋本町ビル 9階</p> <p>TEL:03-5843-6733(代表)、E-mail: grant@c-finds.com</p>

令和6年(2024年)度 収支予算書(正味財産増減予算書)

自 2024年4月1日 至 2025年3月31日

(単位:円)

科 目	公益目的事業費	法人会計	合 計	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	2,619,000	0	2,619,000	債券利息
② 基本財産受取配当金	800,000	0	800,000	株式配当
③ 特定資産運用益	0	0	0	
④ 受取寄付金(出捐寄附)	315,750,000	105,250,000	421,000,000	公益目的事業費と法人会計(管理費)の按分比率は75:25
(一般寄附)	1,000,000	0	1,000,000	
経常収益計	320,169,000	105,250,000	425,419,000	
(2) 経常費用				
① 事業費			0	
役員報酬	12,200,000	0	12,200,000	
給料手当	19,000,000	0	19,000,000	職員給与
福利厚生費	3,500,000	0	3,500,000	職員冠婚葬祭、懇親費等
会議費	1,300,000	0	1,300,000	
旅費交通費	77,800,000	0	77,800,000	
通信運搬費	1,000,000	0	1,000,000	
減価償却費	750,000	0	750,000	
消耗品費	1,000,000	0	1,000,000	
印刷製本費	3,100,000	0	3,100,000	令和5年度財団活動報告集、Proceedings of IAAO 2023
賃借料	18,000,000	0	18,000,000	
諸謝金	17,100,000	0	17,100,000	役割者謝金、選考委員謝金など
支払表彰金	7,000,000	0	7,000,000	石館・上野賞、JCA-永山賞
支払助成金	193,650,000	0	193,650,000	特別研究助成金20,000,000円は特定費用準備金より拠出
委託費	4,900,000	0	4,900,000	表彰ロビー制作費用、助成システム制作費用、web会議配信業者費用など
会場費	17,800,000	0	17,800,000	IAAO、褒章事業表彰式、助成研究報告会会場使用料等
情報調査費	4,500,000	0	4,500,000	演者・座長等打ち合わせ費用
審査料	12,000,000	0	12,000,000	選考委員会審査料
雑費	600,000	0	600,000	
事業費計	395,200,000	0	395,200,000	
② 管理費				
役員報酬	0	8,400,000	8,400,000	
給料手当	0	19,000,000	19,000,000	
退職給付費用	0	1,589,000	1,589,000	
福利厚生費	0	4,000,000	4,000,000	
会議費	0	10,000,000	10,000,000	講演会、報告会等情報交換会費等
旅費交通費	0	1,500,000	1,500,000	
通信運搬費	0	1,200,000	1,200,000	
減価償却費	0	1,650,000	1,650,000	
消耗品費	0	500,000	500,000	
印刷製本費	0	2,000,000	2,000,000	財団パンフレット等
水道光熱費	0	2,000,000	2,000,000	
賃借料	0	13,500,000	13,500,000	
租税公課	0	200,000	200,000	
支払寄付金	0	5,000,000	5,000,000	海外の研究1件等に寄付(MGH)
委託費	0	6,000,000	6,000,000	HP製作費、会計ソフト経理ソフト、
新聞図書費	0	130,000	130,000	
雑費	0	28,581,000	28,581,000	
管理費計	0	105,250,000	105,250,000	
経常費用計	395,200,000	105,250,000	500,450,000	
当期経常増減額	△ 75,031,000	0	△ 75,031,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
当期経常外収益計			0	
(2) 経常外費用				
当期経常外費用計			0	
当期経常外増減額			0	
当期一般正味財産増減額			△ 75,031,000	
一般正味財産期首残高			212,974,000	見込額
一般正味財産期末残高			137,943,000	
II. 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額			0	
指定正味財産期首残高			532,700,000	見込額
指定正味財産期末残高			532,700,000	
III. 正味財産期末残高			670,643,000	